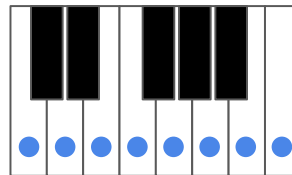


音階 (スケール)

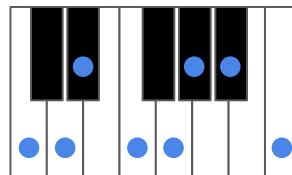
明るい音階

ハ長音階 = C major scale



暗い音階

ハ短音階 = C minor scale



和音 (コード)

C major scale の基本の和音

The diagram illustrates the basic chords of the C major scale. At the top, a musical staff in 4/4 time shows the notes of the scale: C, D, E, F, G, A, B, and C. Below the staff, eight piano keyboard diagrams are shown, each corresponding to a chord. Blue lines connect the chord names to their respective keyboard diagrams. The chords are: C (C major), Dm (D minor), Em (E minor), F (F major), G (G major), Am (A minor), Bdim (B diminished), and C (C major). The quality of each chord is described in Japanese below the keyboard diagrams: C is '明るい' (Bright), Dm is '暗い' (Dark), Em is '暗い' (Dark), F is '明るい' (Bright), G is '明るい' (Bright), Am is '暗い' (Dark), Bdim is '暗い' (Dark), and the final C is '不安定 / 緊張' (Unstable / Tense).

和音 (コード)	明るさ (Quality)
C	明るい
Dm	暗い
Em	暗い
F	明るい
G	明るい
Am	暗い
Bdim	暗い
C	不安定 / 緊張

和音の機能(コード進行)

コード	構成音	明るさ	機能	調の中の安定度
C	C-E-G	明るい	トニック	最も安定
Dm	D-F-A	暗い	サブドミナント	安定寄り
Em	E-G-B	暗い	トニックの代理	やや安定
F	F-A-C	明るい	サブドミナント	安定寄り
G7	G-B-D-F	明るい/緊張	ドミナント	不安定
Am	A-C-E	暗い	トニックの代理	安定
Bdim	B-D-F	暗い/緊張	ドミナントの代理	不安定

トニック(T)

安定と終止の機能を持つ、調性の中心となるコードです。

サブドミナント(SD)

トニックから動き出し、ドミナントへ向かう橋渡しをする機能です。動きや広がりを感じさせます。

ドミナント(D)

トニックへ強く戻ろうとする緊張（不安定さ）を生み出す機能です。

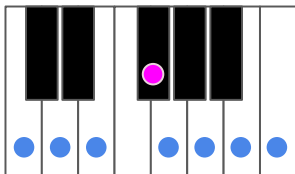
基本的なコード進行: T -> SD -> D -> T。安定から不安定にいたり、また安定に戻ります。
調性音楽は安定と不安定をコントロールし作られます。

その他のスケール - 教会旋法

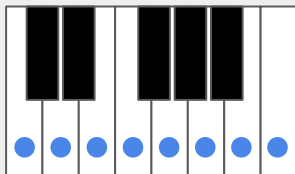
教会旋法は、ピアノの白鍵だけを使い、スタートする音(主音)を変えることによって作られる 7種類の音階 です。長音階や短音階も、元を辿ればこの教会旋法に由来します(下の図は説明のために、Cに移調しています)。

明るい音階

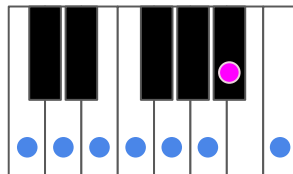
リディアン



イオニアン (メジャー)



ミクソリディアン

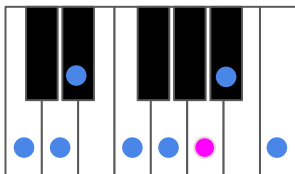


● メジャー/マイナーを基準とした時の
特性音

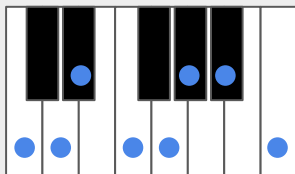
♭ (フラット)が多いほど、暗
い音階と感じます。

暗い音階

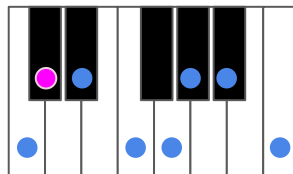
ドリアン



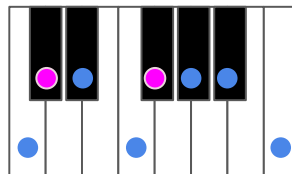
エオリアン (マイナー)



フリジアン



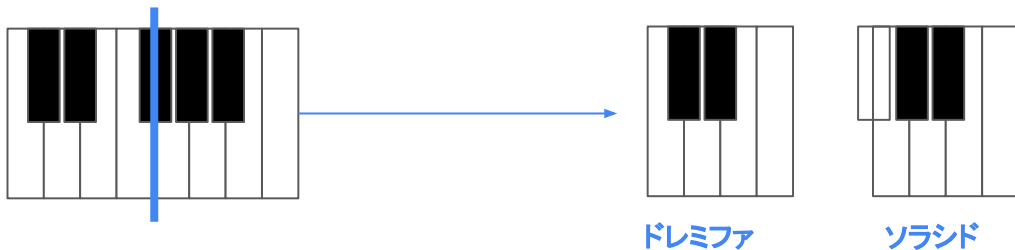
ロクリアン



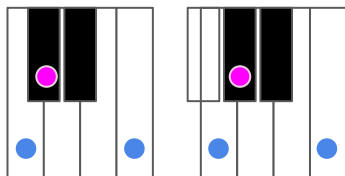
その他のスケール - 日本の音階

民族音楽学者の小泉文夫は、日本の伝統音楽の音組織を「テトラコルド」で分析しました。音程が同一な「ド〜ファ」「ソ〜ド」の音階を2つ重ねることで、日本の音階を導き出します。

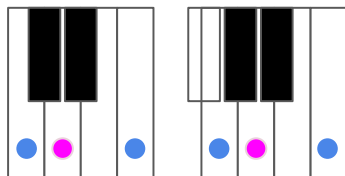
二つの音程の連結と考える



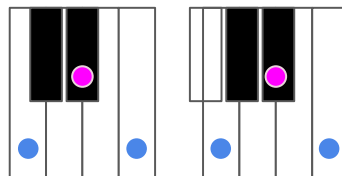
都節音階



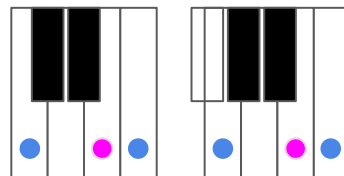
律音階



民謡音階



琉球音階



暗い？ 明るい？